

## Fiona Tan Nellie

フィオナ・タン



Nellie, 2013 ©Fiona Tan

今年から来年にかけて、日本国内でのグループ展参加(森美術館)、各美術館での個展(東京都写真美術館、国立国際美術館、IZU PHOTO MUSEUM)が続くフィオナ・タンの最新作《Nellie》を本邦初公開致します。

今回の作品は、画家レンブラントの娘コルネリア(愛称ネリー)をテーマにした映像インスタレーションです。コルネリアは、1654年にオランダで生まれ、当時のオランダ領バタヴィア(現インドネシア、ジャカルタ)でこの世を去ったといわれていますが、その生涯についてはほとんど記録が残されておらず、父親レンブラントによる肖像画のみならず、いかなる肖像も残されていません。

《Nellie》は、その生涯が謎に包まれたコルネリアの、バタヴィアでのとある一日を、インドネシアに生まれ、現在はオランダを拠点とするアーティスト、フィオナ・タンのイマジネーションによって、鮮やかに蘇らせた映像作品です。

前回の「Photo Works」展で展示したフィオナ・タン写真作品につきましても、一部構成を変えてひき続きご覧いただけます。合わせてご高覧ください。

フィオナ・タン Fiona Tan

1966年インドネシア生まれ、オランダ在住。映像作家。中国系インドネシア人の父とスコットランド系オーストラリア人の母を持つ。88年からオランダに移り、92年までアムステルダムのアカデミー、96-97年に同地の国立美術学校に学ぶ。イスタンブール・ビエンナーレ、ICPTリエンナーレ、ドクメンタ11、ベルリン・ビエンナーレ、横浜トリエンナーレなど数多くのアートショウに参加。2009年、第53回ヴェニス・ビエンナーレにオランダ代表として出品。2010年よりヨーロッパとアメリカを巡回する個展「Rise and Fall」を開催。2010年ヴェニス建築ビエンナーレでは、犬島で妹島和世建築のハウスプロジェクトと共存する島と人々をとらえた映像作品を発表。2013年、金沢21世紀美術館で国内初の回顧展を開催。2014年から2015年にかけて日本国内各地の美術館で展覧会を予定している。

会場：ワコウ・ワークス・オブ・アート

住所：東京都港区六本木6-6-9 ピラミデビル3F

T:03-6447-1820 F:03-6447-1822 M:info@wako-art.jp

(都営大江戸線/東京メトロ日比谷線 六本木駅 3番出口徒歩3分)

会期：2014年7月19日(土) - 9月27日(土) 11:00 - 19:00 日月祝・休廊

※夏期休廊 8月12日(火) - 8月16日(土)

<美術館の展覧会>

森美術館 2014/5/31(土) - 8/31(日)「ゴー・ビトゥイーンズ展:こどもを通して見る世界」(グループ展)

東京都写真美術館 2014/7/19(土) - 9/23(火)、国立国際美術館 2014/12/20(土) - 2015/3/22(日)「フィオナ・タン まなざしの詩学」(個展)

IZU PHOTO MUSEUM 2015年 展覧会タイトル未定 (個展)

<アーティストトーク>

7/20(日) 東京都写真美術館14:00- 先着順 ※美術館にお問い合わせ下さい。

【本リリースに関するお問い合わせ】

TEL: 03-6447-1820 FAX: 03-6447-1822 E-mail: info@wako-art.jp

広報用画像をご用意しております。本リリースの添付画像をご希望の方はお問い合わせください。